

高塔苑の存続を！／子育て支援について／交付税の有効活用を！



広田 清 晴 議員

高塔苑の存続を！

問 私は、合併前の一時期、議会を代表し、町社会福祉協議会の理事を務めたことがある。その関係で在り方や必要性を議論してきた。また、合併後は理事ではないが町社会福祉協議会の援助（補助金・人的）について要請してきた。

今回の要請は

高塔苑の存続に町として努力すること。

町社会福祉協議会についての町の認識を問う。

答 デイサービスセンター高塔苑は平成7年4月に設置され、主に沖浦地区の利用者が自宅で自立した日常生活ができるよう通所介護サービスを提供してきた。通所介護は本町が目指す存在

宅介護の根幹をなすサービスであり、町社会福祉協議会に対し可能な限り存続できるように経営努力を含め要請する。

町社会福祉協議会に対する町の認識は、地域福祉を推進する団体と介護サービス事業者の二つの性格を有する社会福祉法人であり、町内全域で地域福祉介護サービスを展開する唯一の団体である。

広田議員さん指摘のとおり町社会福祉協議会は、本町の福祉



デイサービスセンター高塔苑

施策の強力なパートナーであり、福祉・介護の中核となる団体である。

今後とも福祉水準の低下を招くことのないよう必要な充実強化を図りながら安定的運営に向け、町社会福祉協議会と協議を進める。

子育て支援について

問 私は今日まで定住促進、子育て支援を訴えてきた。主に住宅施策と公営企業局での産婦人科・小児科等の新設、子ども達の医療費助成の問題等を取り上げてきた。

今回は保育料の一子目からの無料化を提起する。

答 町としても、若者の定住にもつながる子ども・子育て支援の充実が幸に暮らせる町づくりの重要課題の一つと考えている。

保育所同時入所2人目以降無化



は平成25年度から実施している。また所得制限のない中学生卒業までの医療費無料化、県の補助事業も今年からなので検証も必要と考えている。町財政の将来を見通しながら慎重な検討が必要である。

交付税の有効活用を！

問 今年度の普通交付税の見通しについて問う。

答 例年通りであれば7月下旬に交付税の通知見込みがある。当初予算編成時以上のものを申し上げるとは困難である。

広田議員さんの質問の趣旨は予測できる交付税を早く掴んで、これを財源に保育料の無料化や子育て支援のほか新たな施策に取り組むことの提起と思う。

本町の財政環境をしっかりと見極め、限られた財源を有効かつ適正に活用し最大の効果を求めていくことは財政運営の基本である。提起されているご意見は真摯に聞いたうえで、今後の財政課題、経常経費も含め総合的判断のもと計画的に取り組んで行く。